



2023年10月16日
株式会社JR東日本スマートロジスティクス
東日本旅客鉄道株式会社

一台4役の多機能ロッカー「マルチキューブ」が稼働開始します！

- 株式会社JR東日本スマートロジスティクスと東日本旅客鉄道株式会社は、「一台4役」の機能（予約・預入・受取・発送）を有する多機能ロッカー「マルチキューブ」の開発を進めており、10月31日（火）の東京駅での初稼働を皮切りに、首都圏駅構内に年内に約10台（約9駅）、年度内には約100台（約90駅）を設置し、今後3年間で約1,000台を導入します。
- 「マルチキューブ」では一台4役のフレキシブルな対応により、それぞれの駅のお客さまのニーズに合ったサービスのご提供が可能となります。今後、設置エリアを首都圏以外の駅やマチナカへと拡大し、サービス拡充を目指します。
- JR東日本グループは「Beyond Stations構想」のもと、駅の「つながる『暮らしのプラットフォーム』化」を目指しており、「マルチキューブ」を通じて駅をお客さまの交流拠点から豊かな生活動線へと繋げると同時に、「物流2024年問題」におけるラストワンマイルなどの課題解決にも貢献していきます。

1 多機能ロッカー「マルチキューブ」

(1) サービス名称

多機能を指す「マルチ」、「エキ（駅）」、ロッカーのボックスが「キューブ」であることから、サービス名称を「マルチキューブ」としました。

(2) ロゴ

多機能ロッカーを通して新しい世界への扉が開くことを表現するため、カラフルな扉が連なるイメージのロゴとしました。マルチキューブのタッチパネル付近に本ロゴを掲出します。



2 機能の概要

(1) 4つの機能が一台で完結、シームレスなご利用を実現

マルチキューブでは「予約」「預入」「受取」「発送」の4つの機能を一台でご利用いただけます。目的に応じロッカーを使い分けいただく必要がなくなり、お客さまの身近な駅のマルチキューブ一台完結でシームレスなご利用が可能です。また4つの機能はお客さまのニーズにフレキシブルに対応できるため、それぞれの駅のお客さまのニーズに合ったサービスをご提供できます。

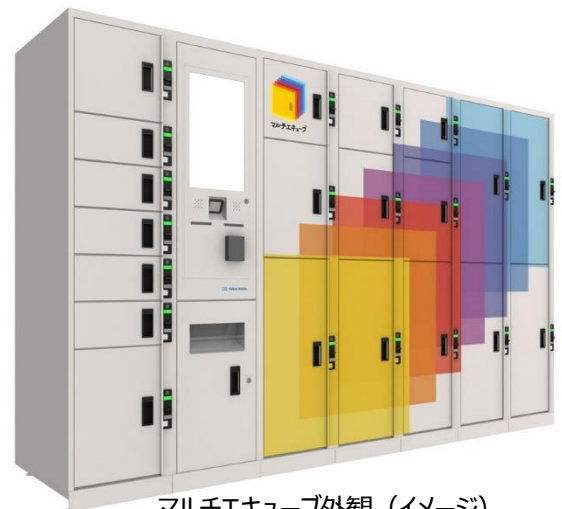
(2) キャッシュレス決済でスムーズに

交通系ICカード、QRコード、クレジットカード[※]のキャッシュレス手段に対応し、スムーズに決済いただけます。なかでも交通系ICカードはお手元のカード1枚のみでご利用を完結できます。

[※]クレジットカード決済は機能実装に向け現在準備中です

・マルチキューブはキャッシュレス決済専用です

・「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です




マルチキューブ外観（イメージ）

(3) その他

お客さまの荷物の預入/取出操作時を除いてロッカーの扉や投函箱の投入口を常時施錠し、お客さまにより安心してご利用いただける環境を整備します。

<マルチエキュープ：「一台4役」の詳細>

<p>予 約</p>	<p>マルチエキュープのロッカーをあらかじめご予約のうえ、預け入れいただけます。 ご予約は「To Locca」専用 web サイトよりお願いします。 予約 URL : https://www.to-locca.com/</p> <p>・「To Locca」はあらかじめ日時を指定してロッカーを予約できるサービスです (2020年3月3日プレスリリース https://www.jreast.co.jp/press/2019/20200303_ho03.pdf) ・上記の「To Locca」対象ロッカーに、マルチエキュープが加わります</p> 
<p>預 入</p>	<p>マルチエキュープでは決済後にロッカーの扉が開錠され、荷物を預け入れいただけます。</p>
<p>受 取</p>	<p>宅配物や各種 EC サイトの商品をマルチエキュープでお受け取りできるようになります。</p> <p>・JRE MALL の「ネットでエキナカ」(JRE MALL の商品をエキナカで受け取るサービス) で申し込んだ「のもの」商品を、マルチエキュープでお受け取りいただけるサービスを 11 月上旬頃より開始予定です。 (JRE MALL の「ネットでエキナカ」 https://www.net-ekinaka.com/shop/default.aspx) ・宅配物のお受け取りやその他の EC サイトの商品のお受け取りは、機能実装に向け現在準備中です</p>
<p>発 送</p>	<p>宅配物をマルチエキュープから発送いただけるようになります。</p> <p>・機能実装に向け現在準備中です</p>

【マルチエキュープは東海野研株式会社との共同開発です】

3 設置場所

- ・下記 3 駅への設置を皮切りに、今年度内には首都圏駅構内に約 100 台 (約 3,000 口) を設置します。

稼働開始日	設置駅	場所	台数および口数
10月31日	東京駅	改札外・丸の内地下南口	1台 39口
11月1日	新宿駅	改札外・ペンギン広場前 階段下	1台 31口
11月2日	大宮駅	改札外・北口ニューシャトル改札前	2台 75口

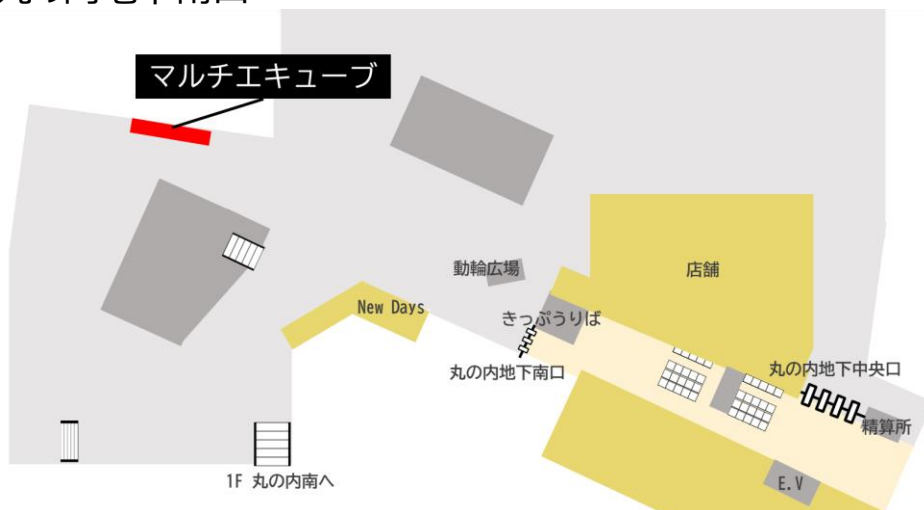
※上記場所の詳細は別紙1をご参照下さい

- ・今後 3 年間で約 1,000 台 (約 30,000 口) を導入予定です。
- ・お客さまのニーズを踏まえながら、配送事業者、EC 事業者等との連携を含めたサービスの拡充を図ります。
- ・「マルチエキュープ」が実現するサービスの将来像や利用シーンのイメージについては別紙2をご参照下さい。

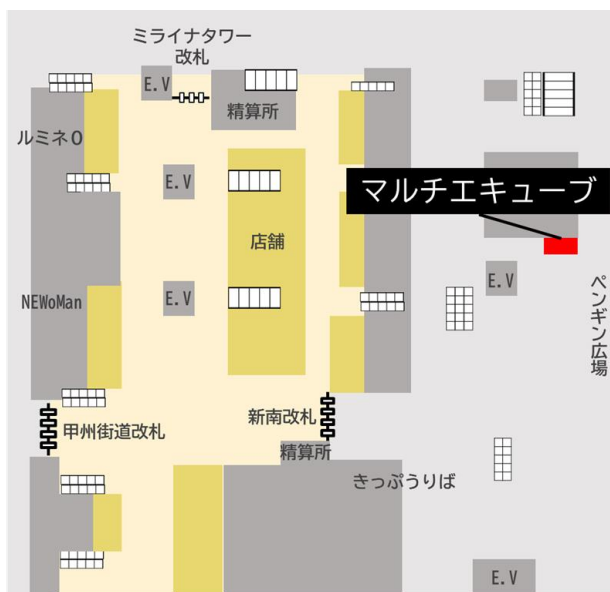
本件プレスリリースは、ときわクラブ、丸の内記者クラブ、JR 記者クラブ、国土交通記者会にお届けしています。

マルチエキュープ 先行設置3駅における設置場所

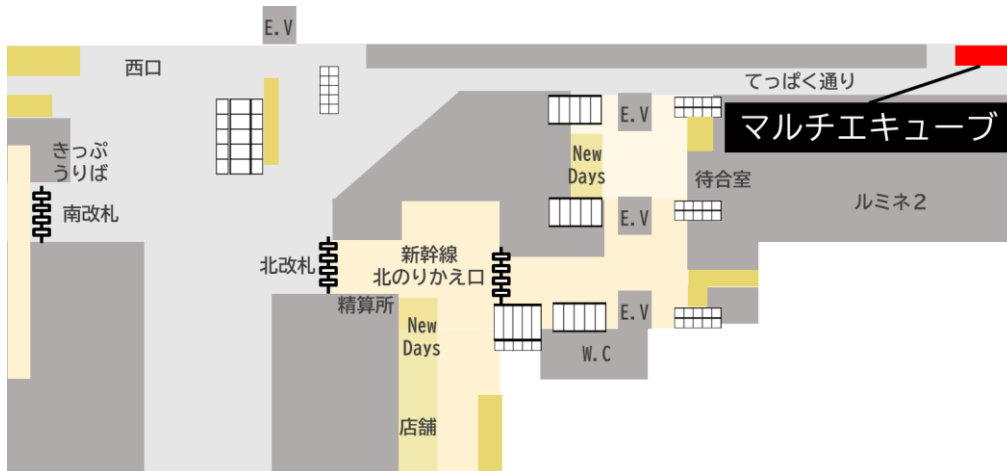
① 東京駅 丸の内地下南口



② 新宿駅 ペンギン広場前 階段下

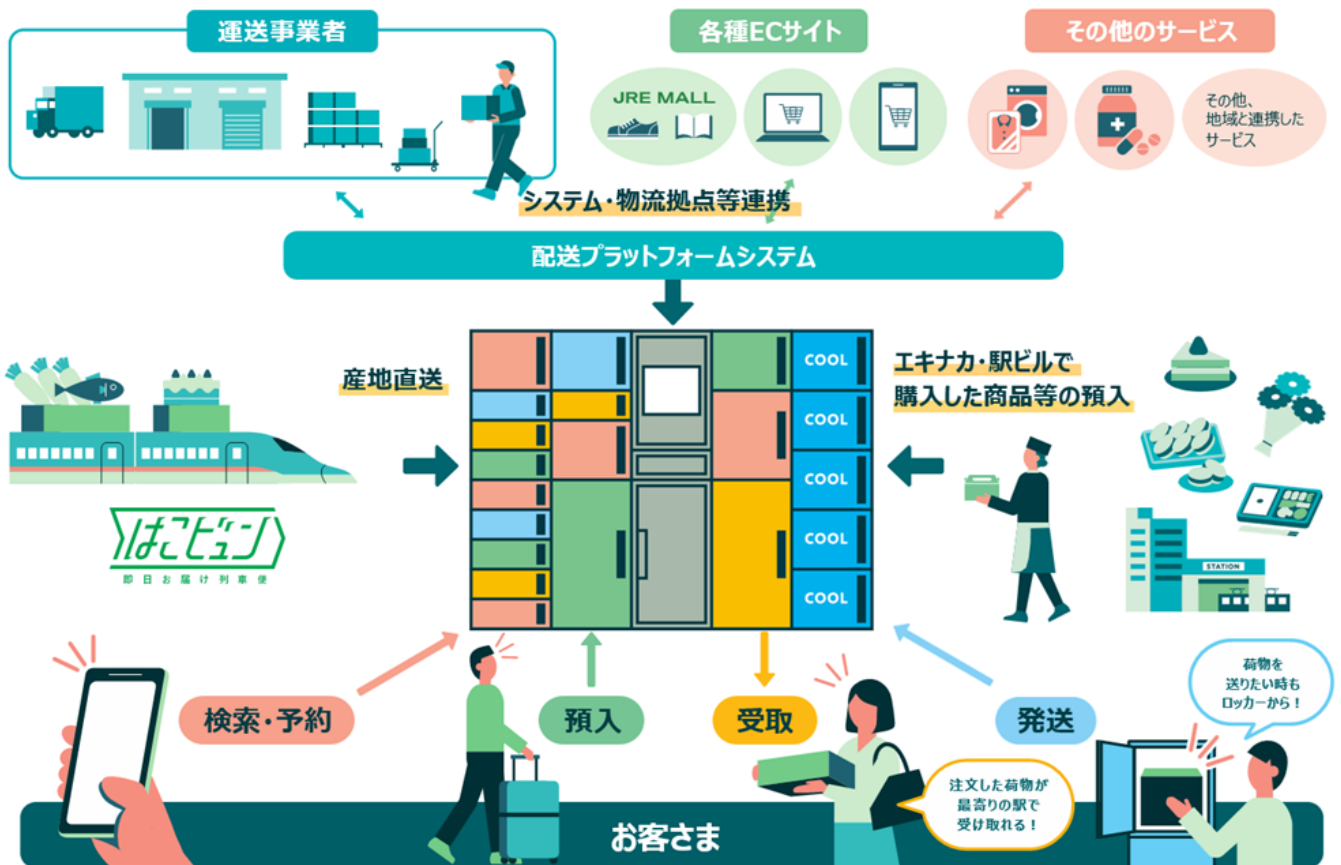


③ 大宮駅 北口ニューシャトル改札前



マルチエキュープが実現するサービスの将来像

マルチエキュープと運送事業者やECサイトなどを配送プラットフォームシステムにより結びつけることで、これまでの預け入れだけでなく荷物や商品の受け取り・発送など新しいサービスの提供を可能にします。



(マルチエキュープに関連する過去のプレスリリース)

・ロッカーの多機能化により駅を物流の拠点にします (2023年5月9日プレス)

https://www.jreast.co.jp/press/2023/20230509_ho01.pdf

・「株式会社 JR 東日本スマートロジスティクス」の設立について (2023年6月23日プレス)

https://www.jreast.co.jp/press/2023/20230623_ho02.pdf

マルチエキュープの利用シーン(イメージ)

①予約

②預入

③受取(1)

③受取(2)

④発送

① 専用webサイト内でロッカーを検索・予約

To Locca

① 駅で利用可能なロッカーを発見

① ECサイトや各種アプリで商品注文

JRE MALL

① 配送業者の再配達

① 発送先の入力

配送業者アプリなどで発送先の入力

② ロッカーを予約・利用料金お支払い

クレジットカード決済

② 利用料金お支払い

【決済手段】

- 交通系ICカード
- QRコード(国内/海外)
- クレジットカード
- ×現金

② 受け取り箇所にロッカーを選択

ECサイト

①○○駅改札外 マルチエキュープ

ここで受け取る

②○○駅改札内地下 マルチエキュープ

ここで受け取る

② 再配達の場合変更 ⇒ 受取状番号等の入力

〇〇便 再配達

日時変更

場所変更(コンビニ・ロッカー等)

② アプリ上で決済し、ロッカーの解錠番号が付与される

予約番号
Mサイズ
123456

¥〇〇〇

③ 予約したロッカーへ荷物を預入

ロッカーの鍵は決済時に付与された6桁の解錠番号

③ 決済後、解錠された扉に荷物を預入

③ 注文商品を配送事業者がロッカーへ配送

③ 指定した受取ロッカーへの配送

③ 解錠番号で指定したロッカーを解錠、ロッカーより出力された伝票シールを荷物に貼り、預入

④ 解錠番号を入力して荷物を取り出し

④ 交通系ICカードや決済後に付与されるQRコードで解錠し、荷物を取り出し

取出番号
Mサイズ
123456

④ 決済後付与された予約番号を入力し荷物を受取

④ ②の手続き後に付与された予約番号を入力し荷物を受取

④ 配送業者が荷物を取り出し、指定のお届け先まで配送